



身近でできる節水

今日からできることを実践してみましょう！



歯磨き中の水を 出しばなしにしない

コップに水をためて使うと、
1回当たり約6リットルの節
約になる



お風呂の残り湯を活用

残り湯を洗濯や植物への
水やりに使えば、毎日数十リ
ットルの節約になる



シャワーの時間を短くする

1分短縮するだけで、
約12リットルの節約になる



洗い物はまとめて行う

流しばなしにせず、ボウル
に水をためて洗うと効果的



雨水の活用

雨水を集めて植物の水やりや
掃除に使う



水を大切にする意識を広める

友人や家族と節水のアイデア
を共有する

水は命を支える最も基本的な資源であり、安心・安全な水の供給は私たちの暮らしに欠かせません。飲み水はもちろん、料理、洗濯、入浴、医療や防災など、あらゆる場面で清潔な水が必要です。水道水は厳しい水質管理のもとで供給されており、細菌や有害物質の心配なく使えることが大きな安心につながります。災害時にも安定した水の供給が命を守る力となり、地域の生活や産業を支える重要なインフラです。だからこそ、水道の役割は非常に重要です。

安全な水的重要性

佐野市水道事業が供給する水道水は、全て地下水から供給されています。市内には良質で豊富な地下水が広がっており、名水百選に選ばれた出流原弁天池の湧水はその象徴です。地下水は自然の地層によってろ過され、水質が安定しておいしいのが特徴です。この良質で豊富な地下水を利用することで、表流水（地表を流れる水）から取水する場合に必要な複数の浄水処理施設を必要とせず、次亜塩素酸ナトリウムなどを使った滅菌工程のみで安心・安全な水道水を供給することが可能です。

佐野市の水は地下水から

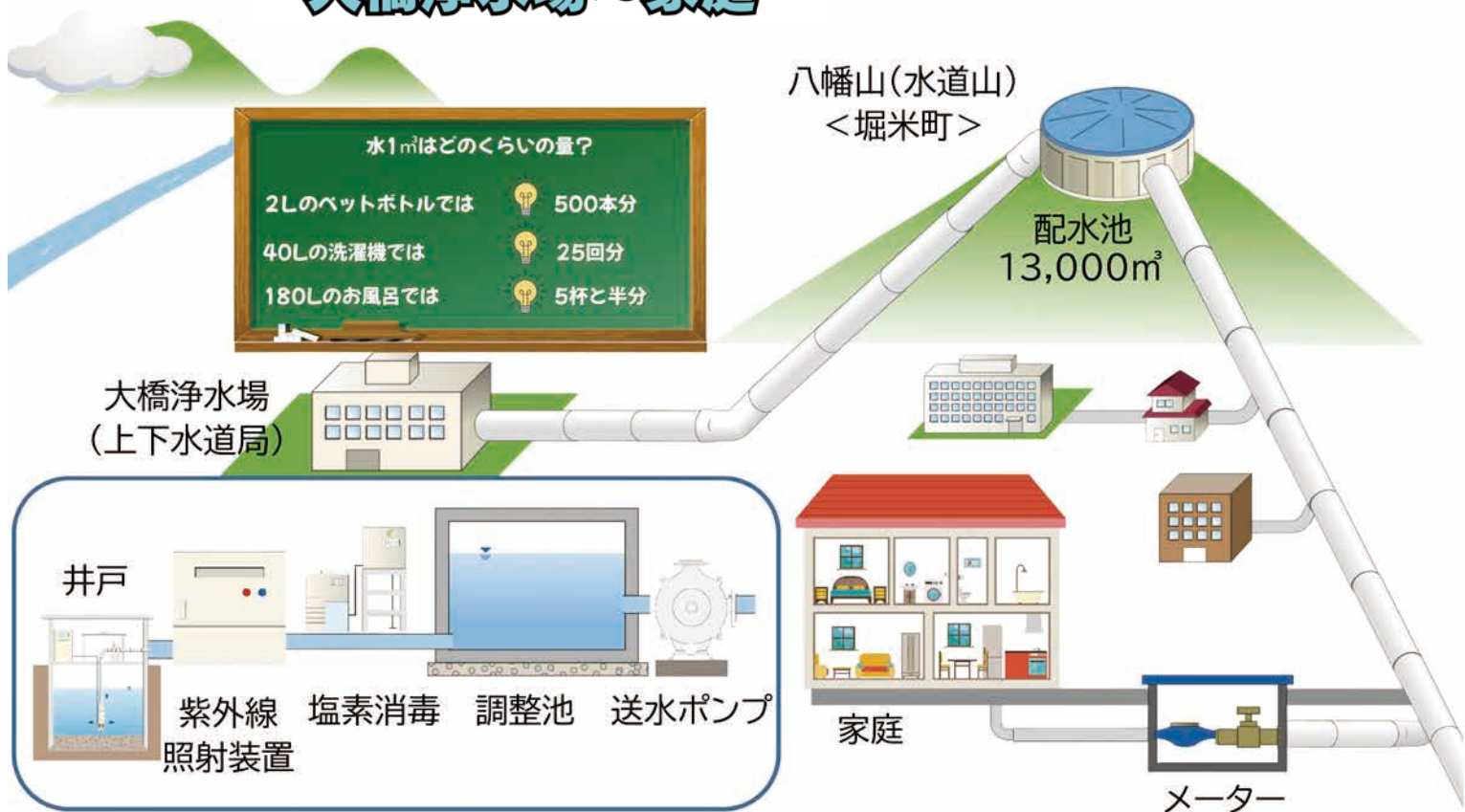


佐野市給水区域図



水道水が家庭に届くまで

大橋浄水場～家庭



私たちは、水道施設が正常に稼働しているかどうかを監視する業務を行っています。中央監視室にはモニターが3台あり、その画面に市内すべての水道施設の状況が映し出されます。モニターに映るのは、浄水場や配水池、加圧ポンプ所といった水道施設で、これを24時間365日、施設に異常がないかを確認しています。

施設に異常があるとアラームが鳴り、警告が表示されます。修繕が必要な場合は、メーカーや関係機関などに依頼し、現場確認の立ち合いも行います。また、夜間や休日には電話対応も行っています。

水道施設の稼働状況を管理している スタッフの皆さんにインタビュー！



東芝インフラテクノサービス株式会社
社会システムサービス事業部



安心の24時間対応

24 水の困りごと
漏水、断水、水の濁りなど
☎ 22-1696

お問い合わせが多いのは、「水が濁っている」「蛇口から水が出ない」といったものです。夜間や休日にも緊急性のある場合は、市の職員と連携して現場対応に繋ぐなど、トラブルに対応できる体制を整えています。

市民の皆さまには「水が出ない」「水が漏れている」「水が濁っている」などの緊急時には迷わずご連絡いただきたいと思っています。

私たちが使う水は限りある資源です。日ごろから節水を心掛けていただくことが重要です。普段使わない蛇口や倉庫の水道などは、定期的にチェックすることや、久しぶりに使用する際は、最初にしばらく流してからご利用いただくと安心です。

これからも施設の監視と電話対応を通じて、市民の皆さまの暮らしを支える水道を見守っていきます。